

尊師さま

思い出アルバム





若き日の尊師さま  
(昭和初期)



喜界島・宮原山の聖師さま歌碑除幕式にご臨席  
(昭和7年12月19日)



ご友人宅で書をご揮毫になる  
(昭和8年2月9日)



神前に座る  
(昭和8年2月)



昭和青年会の制服をお召しになって  
(昭和8年ごろ)



尊師さまの生家を訪ねられた聖師さま、二代教主さまとともに  
(昭和9年4月30日)



京大病院より退院され、自宅療養中の尊師さま。  
亀岡・中矢田農園で写生をされる  
(昭和 14 年)





「長男・出口京太郎さまとともに」  
(昭和 18 年)



S26.2.3、竹田から亀岡に移られ、照明館の2階にお入りになった。  
暖かい日神苑を散策される尊師さま  
(昭和28年)



ご生母・仁科ひでのさま（尊師さま右隣）とともに。  
（昭和27年12月23日）



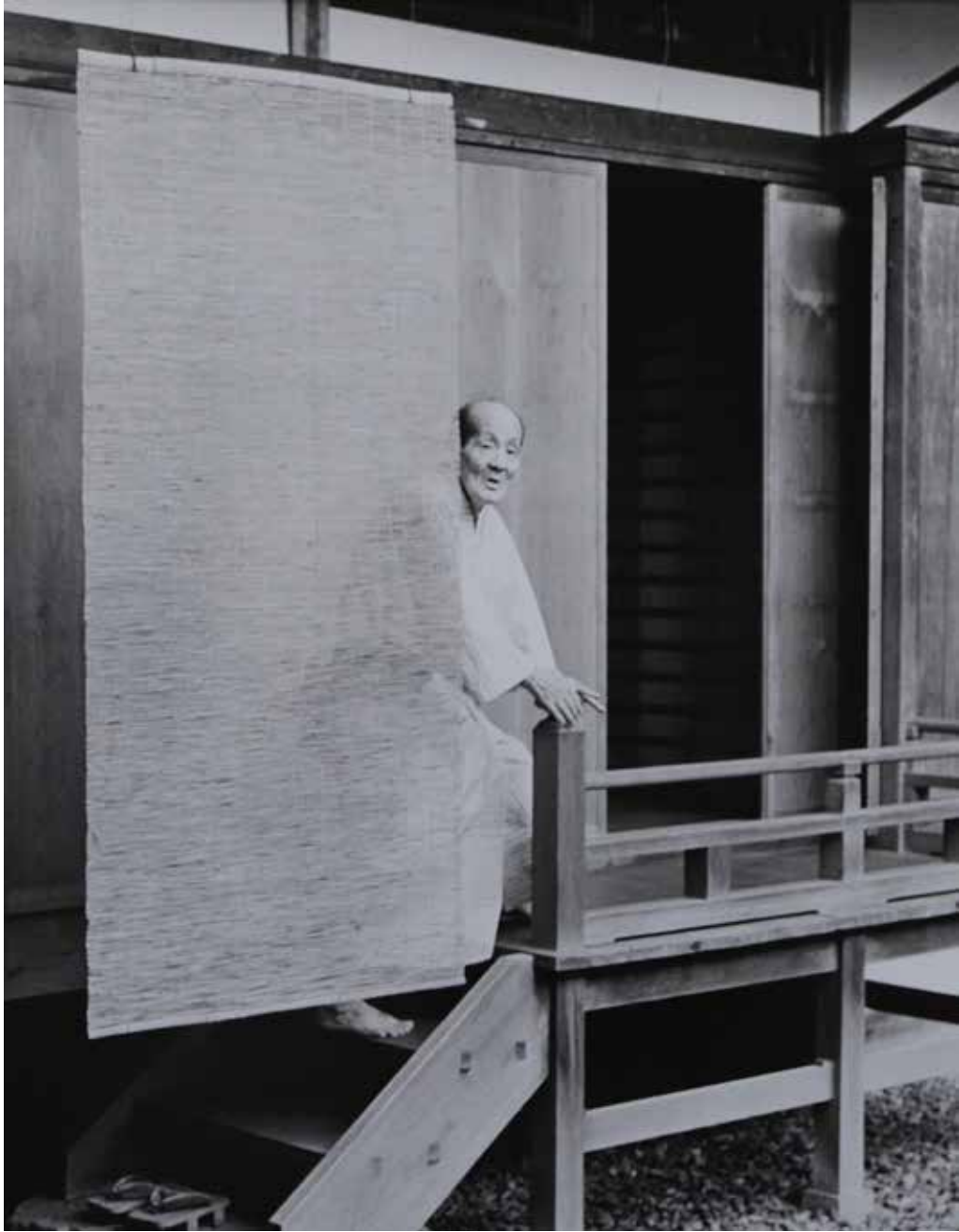
昭和31年9月8日、照明館から朝陽館に移られた。  
同館のお部屋で暖をとられる  
(昭和40年11月27日)



対局をなさる  
(昭和43年1月10日)



朝陽館前をご散策になる  
(昭和43年8月18日)



ご散策後、縁から朝陽館のお部屋に入られる尊師さま  
(昭和43年8月18日)

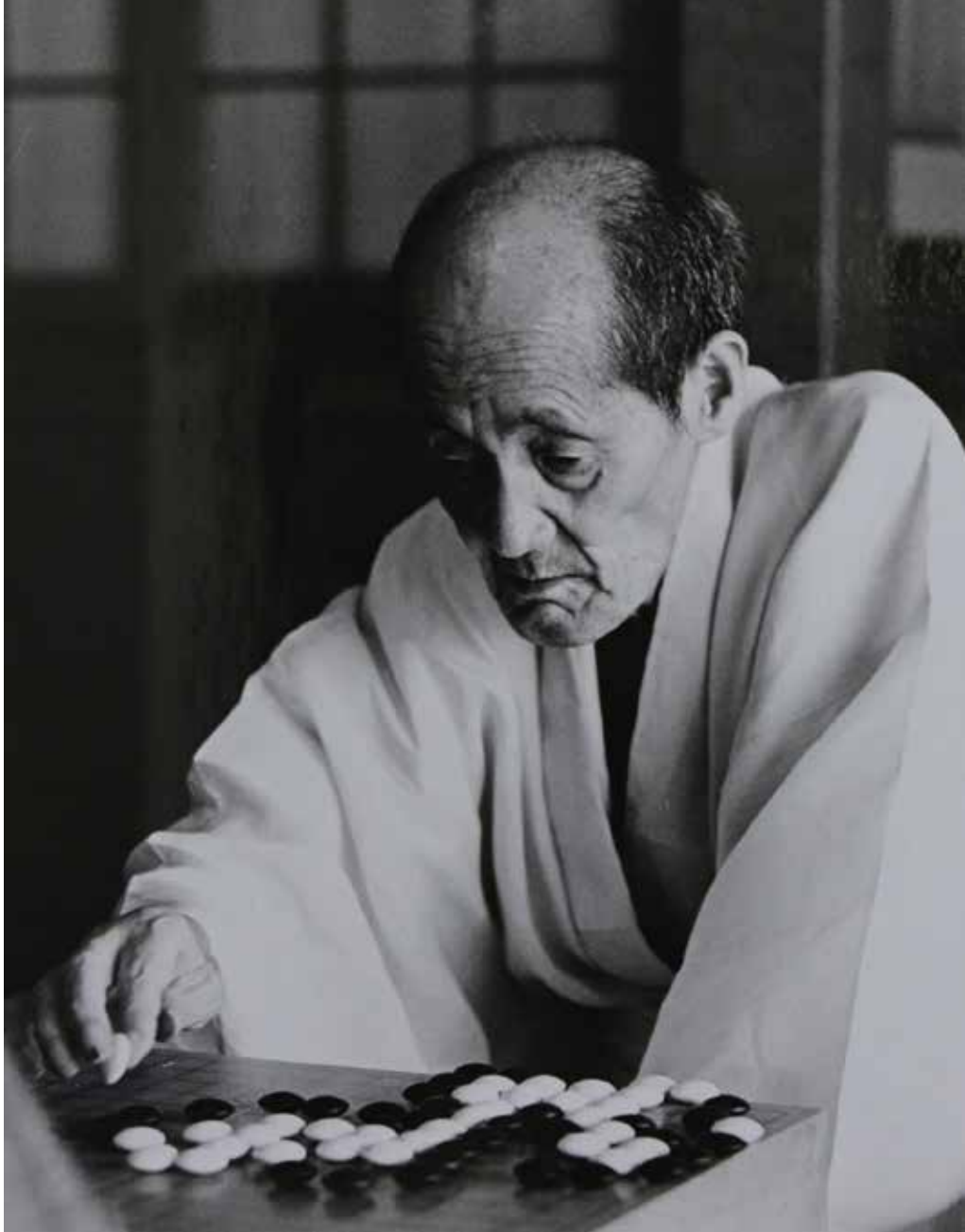


昭和 46 年 8 月 16 日、朝陽館から梅松館にお移りに。  
同館のお部屋で対局される  
(昭和 46 年 8 月 17 日)





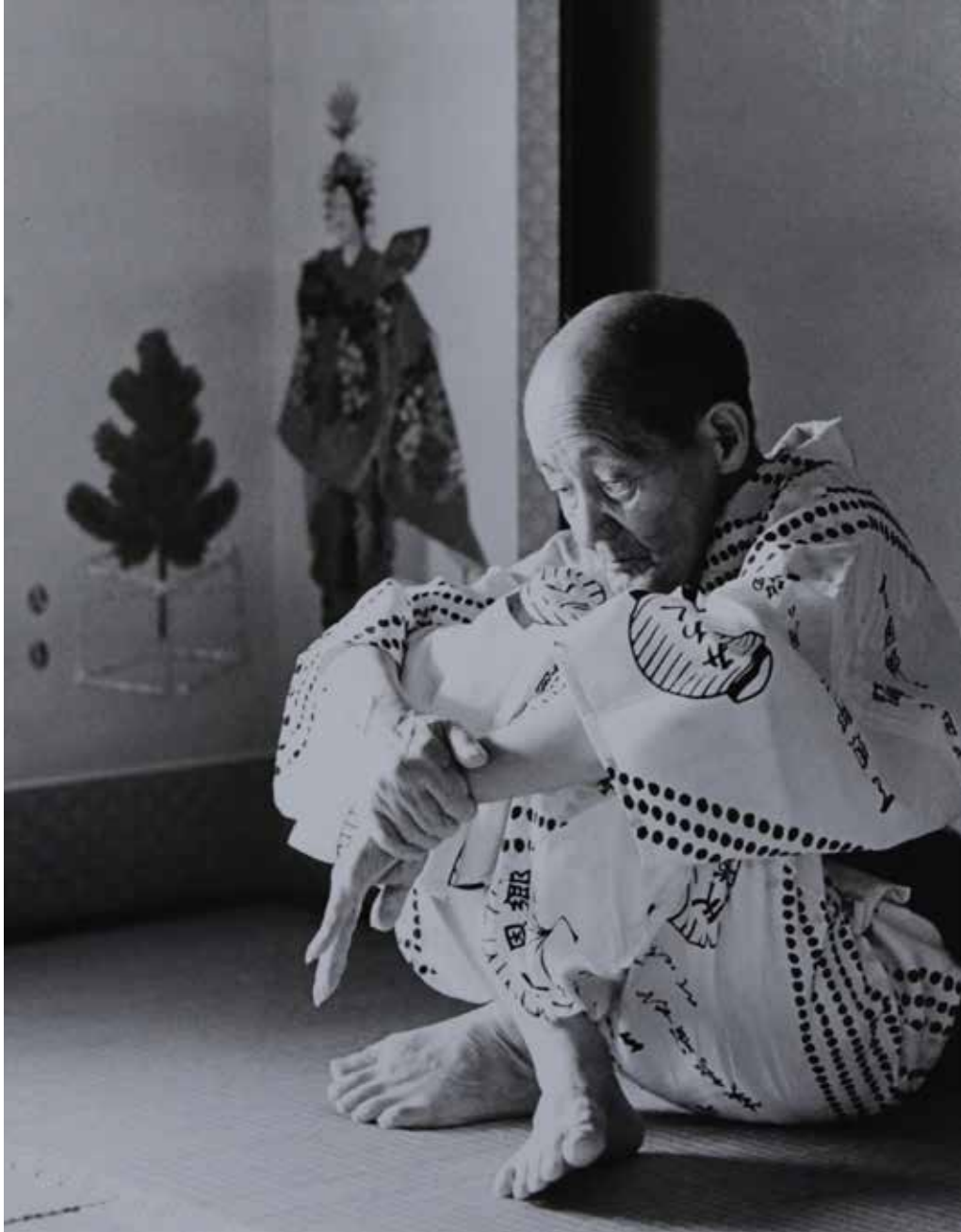
梅松館のお部屋で対局をなさる  
(昭和47年1月2日)



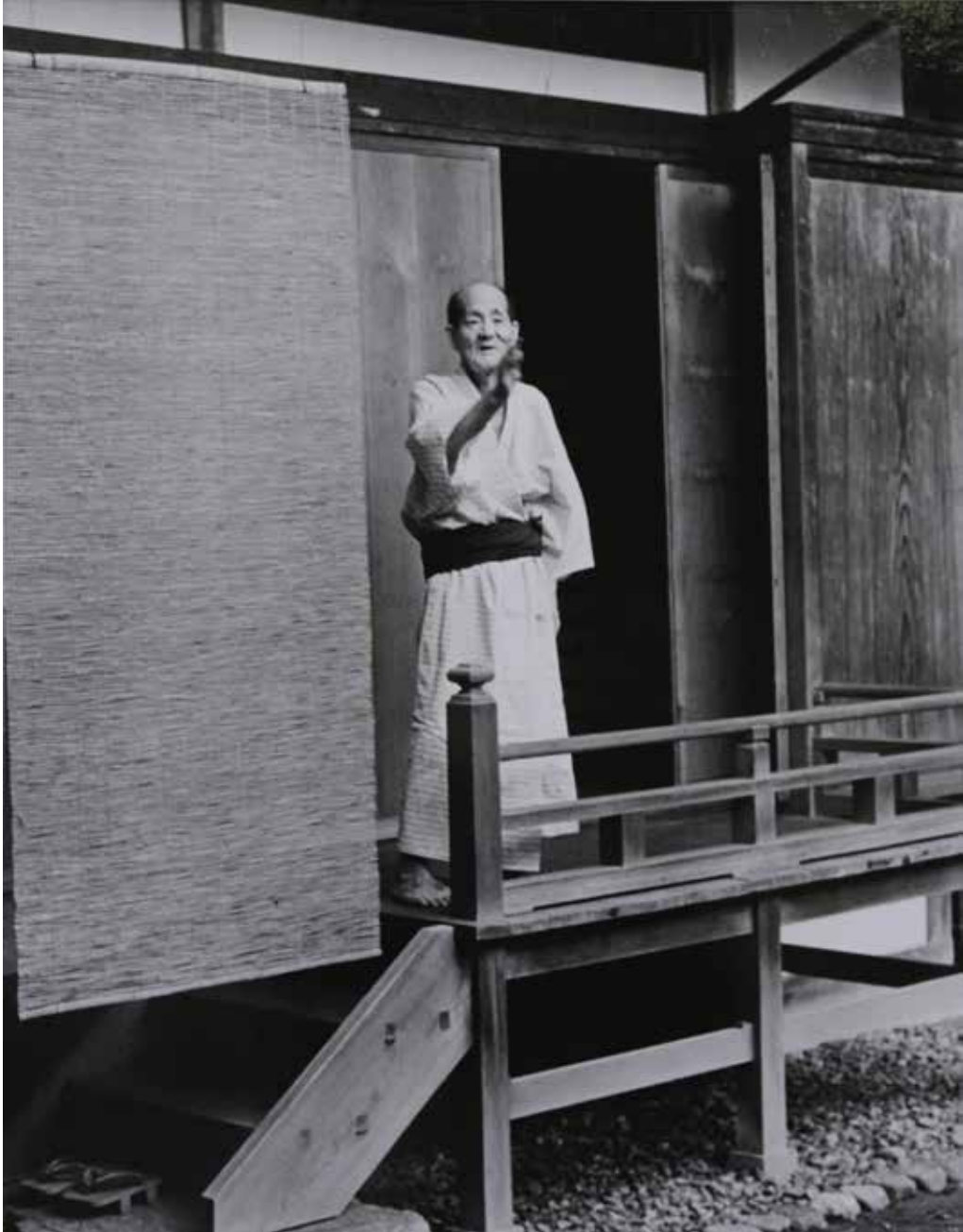
対局なさる  
(昭和 47 年 8 月 7 日)



梅松館でのご面会風景  
(昭和48年1月1日)



梅松館のお部屋で浴衣をお召しになって  
(昭和48年7月14日)



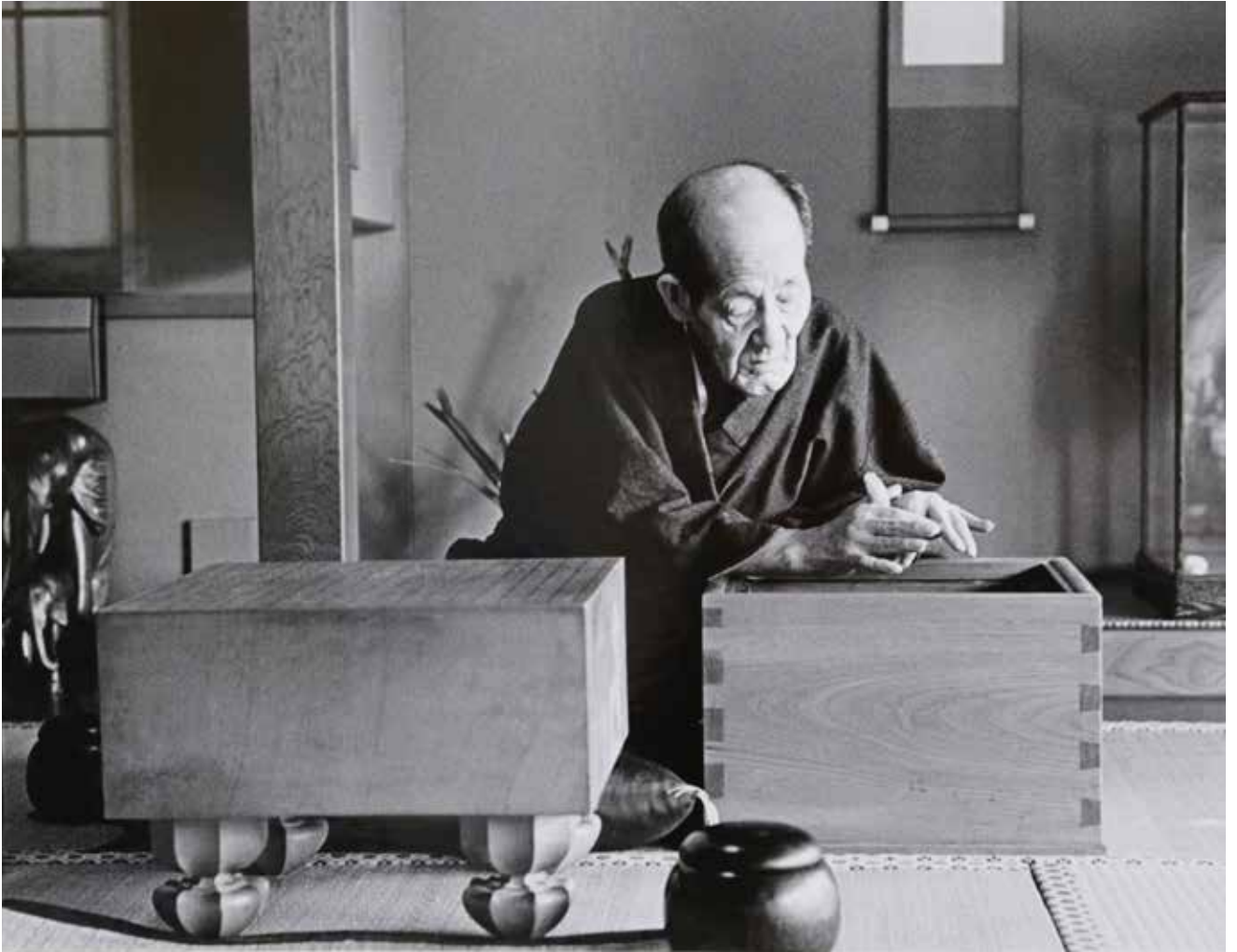
撮影者に手を振られる  
(昭和43年8月18日)



静かに碁盤に向かわれる  
(梅松館・昭和48年11月25日)



茶碗に絵付けをなさる  
(梅松館・昭和48年11月26日)



火鉢を使われる  
(昭和48年12月14日)





梅松館で火鉢を使われる  
(昭和49年11月22日)



昭和 54 年 7 月 16 日、綾部・緑寿館にお移りになった。  
同館神殿棟の縁側から中庭をご覧になる  
(昭和 54 年 7 月 20 日)



緑寿館にご入居され碁をお打ちになる三代教主さまと尊師さま  
(昭和 54 年 8 月 18 日)



三任教主さまとご一緒に、お食事をお召し上がりになる  
(昭和55年7月12日)



碁をお打ちになる  
(昭和56年11月26日)



緑寿館のお庭をご散策になる  
(昭和57年10月4日)



三代教主さまとご一緒に、緑樹館能舞台で写真撮影の後、  
薄茶をご所望になる  
(昭和57年11月6日)



筆をお取りになる  
(昭和 59 年)

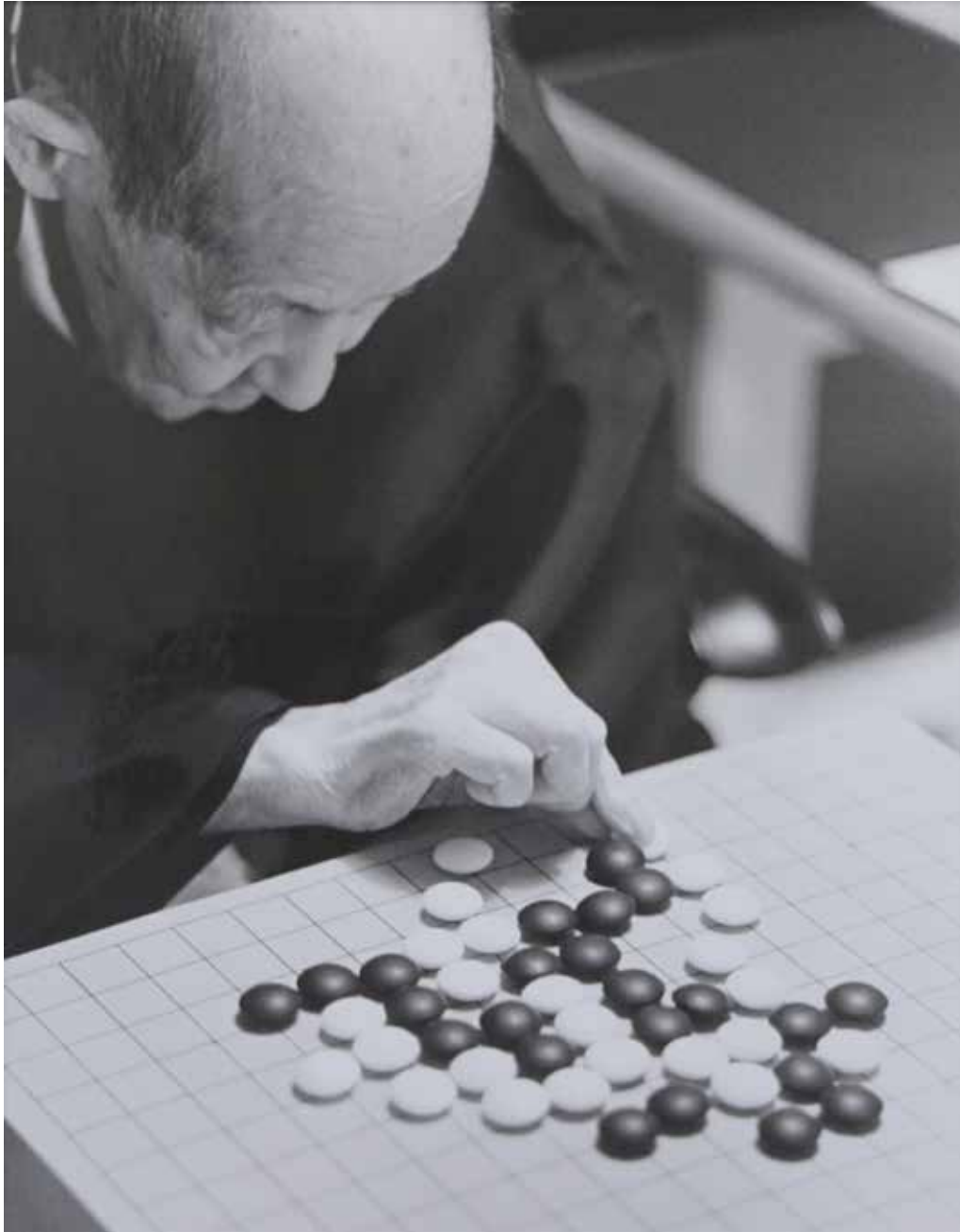




お食事を前に合掌なさる尊師さま  
(昭和 59 年 4 月 7 日)



生きがいの確信初版本を、宇佐美龍堂総長からお受け取りになる  
(昭和59年11月16日)



静かに白石を置かれる  
(昭和 59 年 12 月 28 日)



長生殿の模型をご覧になる  
(昭和60年1月30日)



満 88 歳のご聖誕日に、四代教主さまをはじめ、  
出口家の方々と一緒に記念写真  
(昭和 60 年 12 月 28 日)



長生殿の図面をご覧になる  
(昭和61年1月30日)



長生殿はっぴをお召しになつての対局  
(昭和61年1月30日)



長男・京太郎さまと対局される  
(昭和61年10月31日)





筆を持たれ、半紙に向かわれる  
(平成元年)



長生殿の棟札に一筆を降ろされる  
(平成元年5月3日)



機関誌・新年号に掲載の写真撮影にお出ましになる  
(平成元年9月18日)



静かにめい想される。このお姿が最後のお写真となった  
(平成2年11月1日)